

令和5年(2023年)4月1日発行

新入生の皆さんへ 理事長からのメッセージ

新入生の皆さんへ 学長からのメッセージ

日本工業大学に入学された皆さんは今、どんな思いでいるのでしょうか。まずは、キャンパスを歩いてみてください。広いでしょう。自分の学部学科だけでなく、3学部7学科、それぞれ展示や実習設備なども覗いてみてください。興味を誘うものが並んでいることでしょう。最新鋭の装置はもちろん、製造業の原点に触れられる機械に目が離せないかもしれません。自由にものづくりができるラボもあります。学部学科を超えて志を同じくする仲間とののづくりに打ち込むのは、かけがえない青春のひとつです。キャンパスに蒸気機関車があることはみなさんもご存じ

新入生の皆さん「卒業は人生の通過点でしかありません」。「エッ?これって新入生を迎える言葉?卒業生に贈る言葉の間違いないの?」決してそうではありません。卒業するための勉強ではなく、社会に出てから伸びるための勉強をしてほしい。そのことを入学したばかりの皆さんにこそ伝えておきたいのです。大学は、どんな時代でもどんな境遇でも、強く、たくましく生き抜ける力を身につけるのです。これからの社会が目指している方向性は「Well-being」。それは、身体的・精神的・社会的に良好な状態と定義され、自己実現が保証された幸福を意味して

ようこそ 実工学のキャンパスへ

技術者のスピリットを 磨いていこう

卒業は人生の通過点 「語れる」経験を積み



理事長 柳澤 章

でしよう。テクノロジーを探究する学徒となった目には子どもの頃とは違うものが見えてくるかもしれません。蒸気機関車の前方の煙室扉が開くのを知っていましたか。それを身近で見ることができるよう



学長 成田 健一

います。まさに自己実現を叶えるための力を社会に出る前に身につける、それが大学生活の本質的な意義なのです。日本の大学生は勉強しない、と言われることがあります。その理由は、アメリカなど

開発をしていただくことを期待します。皆さんは高校生活の3年間、コロナ禍にあって活動が制限され、オンラインでの授業やマスク生活には違和感を持ったことでしょうか。でも、そうした違和感こそが、技術者としての新たな気づき、発見をもたらす、発明の扉を開いてくれるのです。日本工大で専門知識、技術を身につけ、それを活かしていくセンスを高めていっていただきたいと思ひます。どうぞ4年間、思う存分、ものづくりとテクノロジーのワンダーランドで学び、技術者のスピリットを磨いてください。

勢で学び続ける「学習歴」をいかに大学時代に積んできたか、であるとも言われています。大学生活の過ごし方次第で、「高い次元への飛翔」が十分可能なのです。そのことを念頭に、皆さんにいくつかのお願いをしたいと思います。まず一つ目は、勉強に対する意識の刷新です。単に答えを出すという次元から、あらゆる可能性を求め、いくつも手立てを打てるようになること、それがそ

ニューズに登場しない日がないくらい、利用が広がっています。また、データ活用では、例えば救急車の適切な配車など命に関わるものから、飲食店で天候など様々な要因を指標に設定してその日のメニューを決め、食品ロスを減らすといった課題解決につながる事例が次々と紹介されています。かつてデジタルの技術は情報系の専売特許のように思われていたが、今や世の中のあらゆる領域に浸透しています。ですから、どんな分野でも、いかに取り込んでいくかが鍵となります。健康に留意し、プロフェッショナルを目指していきましょう。

で感じ取り、自分の考えを整理し、相手に伝えるように適切な言葉で発信していく力。それを身につけ、相手の意見を尊重できるように生きていくことができるようになります。自らが確実に成長できます。最後に、他人の目を気にせず、はみ出しても動じない心、周囲から「外れる勇氣」を持つこと。そのマインドを持たないと、何も始まりません。大学時代は、新たな次元に足を踏み出す時です。「夢中は努力に勝る」それが本学のモットーです。授業だけでなく、多様なプログラムにひたすら取り組む経験を通して、「語れる」経験をたくさん積み重ねていくことを願っています。

学生自治会主催イベントの紹介

多くの出会いや経験を通じて、有意義な4年間にしよう!

10月 体育祭 (eスポーツ)



7・12月 日工大川柳表彰式



10月 大学祭「若杉祭」『秀麗展』



7月 夏祭り



12月 防災訓練



10月 体育祭 (屋外)



中央執行委員長 橋 侑夢 機械工学科4年

新入生の皆様ご入学おめでとうございます。学生自治会を代表して心よりお祝い申し上げます。

新しく始まる大学生活を楽しみにしているのではないのでしょうか。大学では様々な部分で自由度が増し、新しいことに挑戦してみる絶好の機会でもあります。資格取得や学生自治会活動など何か新しく始めてみるのもいいでしょう。

大学でのイベントでは定期学生総会のように大学をよりよくするために行う真面目なものもありますが、若杉祭や体育祭のように楽しいものも多くあります。これらのイベントは規模が大きく、様々な人との交流があり大学生活をより活発的にしてくれるでしょう。

最後に、この大学生活を通して得た出会いや経験は、今後の人生で最高の財産となるでしょう。これからの4年間、様々な事を経験し有意義な大学生活になることを切に願い、歓迎の言葉といたします。

5月 新入生歓迎「お笑いライブ」



3月 新入生ウェルカムパーティー



5・11月 学生総会



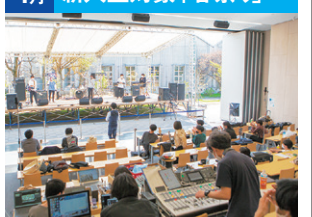
4月 リサイクルショップ



6月 球技大会



4月 新入生対象「春祭り」



皆様のご入学を心より歓迎します！

教務部長からのメッセージ

皆さんは「学習」と「学修」の違いをご存じでしょうか。恐らく皆さんがよく目にするのは「学習」の方だと思います。この2つは同じように見えますが、実は明確な違いがあります。

広辞苑によれば、「学習」は「まなびならうこと」、「学修」は「学問をまなびおさめること」となっています。「学習」は学ぶ行為・過程に焦点を当てたものであるのに対し、「学修」は学んだ結果に焦点を当てたものです。大学での学びとは、「学修」することと他なりません。すなわち、授業に出席して講義を聴いているだけでは、大学では十分とは言えないのです。大学の講義には「シラバス」というものが存在します。これは、



「学習」と「学修」

教務部長・教授 辻村 泰寛

授業の目的、毎回の講義内容と予習・復習する内容、評価方法が記載されたものです。シラバスにはこれらの他に「達成目標」が記されています。これは、評価の結果、その科目に合格するとその科目に関連してどのようなことができるようになるのかを記したものです。この「達成目標」は「学修」の結果、身に付くもので、自らその科目の本質を理解し、応用できるレベルまで昇華する必要があると思います。言い方を換えれば、「借りてきた知識・技術」を「自身の知識・技術」にする必要があるということです。

みなさんも、大学の「学修」の意味を理解し、知識や技術を「自分のもの」にできるような頑張りをください。

学科長・学群長からのメッセージ

機械工学科



変革するものづくりを支える人に

学科長・教授 二ノ宮 進一

生活を豊かにするために必要です。機械工学を様々な機械は、時代に合せて発展していきつ、新分野にも柔軟に対応できる能力を磨いてください。本学科の力リキユラムは、伝統と最先端が融合しています。1学年から高機能3次元CADによる設計製図などコンピュータを活用する技術を学びます。工作機械を扱う技術も体得します。

美工学の理念を理解し、一緒に切磋琢磨して、社会に役立つ人材を目指しましょう。

ロボティクス学科



次世代のエンジニアを目指して

学科長・教授 宮川 豊美

IoT、DXなど現代はデジタル技術を活用した情報化社会となっており、この動向はさらに加速される予想されます。このような背景の中で、ロボット技術者に付けるには基礎的な知識が必要不可欠です。本学科では講義や実験実習を通してロボット技術の基礎から応用まで段階的に理解が進むようにカリキュラムが構成されています。1学年から実践的な経験を積んでもらう実習科目も準備されています。

大学には多様なバックグラウンドをもった人がいます。対話することを大切にし、知的好奇心をもって自分を磨き、実りある学生生活を築くことを期待しています。

電気電子通信工学科



人々の生活を支える技術

学科長・教授 上野 貴博

電気電子通信、この分野は皆さんが生活する上で無意識に利用している技術とも言えます。生活を便利にするにはもちろん、生活を維持するためにも欠かせない技術です。例えばスマートフォンでは、本体を構成する電子回路に加えてネットワーク通信技術、自動車では自動運転技術もこの分野が必要とされています。今後、さら

皆さんはこの技術を学び、将来活躍すべき世界を学生生活の中で発見してください。

情報メディア工学科



実りある大学生活を送るために

学科長・教授 新井 啓之

情報メディア工学科ではメディア工学、メディア表現を2つの柱として学修していきます。メディア工学では人の生活に役立つサービスや情報システムを作り上げる学修を行います。

たって、ぜひ、意識しておいてほしいことがあります。それは「何かに真剣に取り組むこと」と、「自分から外の世界に一步踏み出すこと」です。これは勉強、クラブ活動、趣味でも何でも構いません。何かにチャレンジすることは、きっとあなたを成長させてくれるはずです。そして自ら情報を発信し、人の輪に飛び込むことで、思いもよらない出会いや交流が生まれるはずです。頑張ってください。

応用化学科



化学だけじゃない！

学科長・教授 大澤 正久

皆さん、大学で学ぶことに不安を持っていませんか？化学を基礎とする領域は幅広く、応用化学科では医薬品から次世代材料まで、多彩な分野を修得できるカリキュラムを用意しています。生物も、物理の知識も必要です。大学での学修が始まるころが実感出来るはずですよ。化学だけでなく、様々な分野にチャレンジしてください。

皆さんは、この技術を学び、将来活躍すべき世界を学生生活の中で発見してください。

データサイエンス学科



なぜデータサイエンスを学ぶのか

学科長・教授 糸野 文洋

データサイエンス学科は新設2年目の新しい学科です。といっても突然生まれた学科ではありません。

データサイエンスを学ぶのか自分なりの答えを持っていきます。情報メディア工学科と学びが重なるという点ですが、違う部分ももちろんあります。データサイエンスは古くからあり、そして新しい領域を開拓していきます。なぜ、何を学ぶのか？を意識し、充実した大学生活を送ってください。

建築学科



人々に直接役立つ建築の専門

学科長・教授 佐々木 誠

久しぶりに賑やかな4月となりました。新たな出発をどのようにイメージしていますか？専門を学ぶ大学にワクワクと不安もあるかもしれません。分野の幅が広い建築学科は、人々の活動に直接関わる建築物を対象とするため、社会のあり方やその変化に大きく影響を受けます。同時に、設計や研究を通して、人々の生活や活動を切ってください。

皆さんが抱いている専門への不安は、同級生の仲間と共に、その活動を通して乗り越えることができるでしょう。教員一同、専門の立場からそのお手伝いをします。その専門を学ぶ気概と覚悟を持って新たなスタートを切ってください。

共通教育学群



卒業までを見通そう

学群長・教授 佐藤 杉弥

大学生活をどう過ごすかとかドキドキしていることと思います。高校までと比べて、学びにも遊びにも人間関係にも幅が広がります。楽しみますね！一方、成人としての責任も増えます。進路選択は一つではなく、自ら選択する必要があります。

始めに卒業までのイメージを作っておくことは必ず役に立ちます。ぜひ、一度考えてみてください。迷ったときは、どうぞ遠慮なく相談してください。

桜の広場が春色に染まり、緑豊かなキャンパスに学生の明るい声が響く季節になりました。新入生とそのご家族の皆様は、大学生活への期待に胸を膨らませていらっしゃると思います。大学生活をスムーズにスタートするためには、まずは安心して大学を頼ってください。本学では、教職員が連携して皆さんの学びの日々をしっかりと支えて参ります。

さて、人生はしばしば物語に例えられます。新型コロナウイルス感染症による様々な制約は、新入生の皆さんが過ごした高校生活にも大きく影響したことでしょう。そのため、物語はもどかしい展開になってしまったかもしれません。しかし、撥雲見日、雲間から射す



撥雲見日 動き出す1000の物語

学生支援部長・教授 中野 道王

陽に照らされるように、世の中に明るさが戻ってきました。そして、皆さん一人ひとりが主人公であるおおよそ1000の物語も、このキャンパスを舞台に新たな展開を迎えます。

これから始まる大学生活では、その物語に新しい風を吹き込む多くの出会いとチャンスが待っています。授業で身につける知識や経験は、人生を切り拓く力となるでしょう。委員会・クラブ・サークルなどの課外活動や、教職員や友達との交流は、人生を豊かにする人間力を養ってくれます。大学生として過ごすかけがえのない時間を存分に楽しみながら、世界でただ一つの個性豊かな物語を紡いでくれることを願っています。

私たちが皆さんの大学生活をサポートします!!



学生相談室
川合 耕一郎

学生相談室では、学生生活を送る中で出会う様々な問題について、心の専門家が皆さんの訴えに耳を傾け、一緒に解決の糸口を探します。どんなことでも悩みの大小にかかわらずご相談をお受けします。保護者からのご相談にもお応えしています。



学修支援センター
大出 明

学修支援センターは「分からないところをそのままにしない」を合言葉に、学習指導、履修方法、生活全般の相談に対応しております。何かありましたら本センターに来てください。チューター、スタッフと一緒に解決しましょう。



就職支援課
塩入 修

就職支援課は、一人ひとりの夢実現をともに目指します。低学年からキャリア教育や就職支援が始まります。自らの将来を見定めながらキャリアプランを構築し、就職活動の流れに沿った講座を行い、きめ細やかな個別相談で徹底サポートします。



LCセンター
黒津 高行

20万冊の図書と魅力的な空間を持つ施設です。スマホに時間を奪われがちの日常ですが、授業の合間に穏やかで静かな環境の当館で本や雑誌を開いてみませんか。さらなる知識や教養、集中力や判断力を身に付けることが期待できます。(https://library.nit.ac.jp)



NITクリエイト
林 勇司

NITクリエイトは、学生食堂・売店運営、資格取得・保険相談、アパート紹介、および学内の清掃・警備等の業務を行っており、皆様の学生生活をサポートします。ぜひ一度スチューデントサービスデスクまでご相談にお越しください。



菅原有香子
財務課
江原 慎一

財務課は、学費収納及び経理全般に関する業務を行っております。学費等のご相談（延納含む）、両替等はお気軽に窓口にお越しください。皆様の学生生活が充実に送れるようサポートする「緑の下の力持ち」でありたいと職員一同願っております。



学生支援課
齊藤 望

クラブ活動や人との交流を通じて、多くのアクティビティに思いきって挑戦してください。大学で新しいものに挑戦することで身につく深い思考力や判断力、そして他者に働きかける力は、様々な問題を解決するとき必ず役に立ちます。



教務課
穴井 正洋

教務課は、これから皆さんが4年間の学生生活を安心して学業に取り組むことができるようにサポートします。学業に関して疑問や不安に思うことがありましたら、一人で悩まずに、気軽に教務課に相談してください。



スチューデントラボ
櫛橋 康博

スチューデントラボは、発想を自分の手で形にできる場です。機械加工、電子工作、木材加工に必要な道具や工作機械を揃え、個人・団体、学年問わず、専門職員による指導も受けられます。積極的に活用し、「ものづくり」する楽しさを体験してください。



健康管理センター
松井 克典

健康管理センターは、学生及び教職員の健康相談や応急処置、運動指導を担当します。原則週1回、校医による健康相談も実施していますので、気楽にお越しください。また、定期健康診断を受診した学生には、健康診断証明書を発行します。



学園情報システム部
石井 一浩

学園情報システム部は、学園全体の情報システム運営、情報セキュリティ対策を担っています。PCやネットワークについて、不明なことや相談があれば、お気軽に「学園ネットワークサポートデスク」にお越しください。充実した学生生活をサポートします。



英語学習サポートセンター
池添 泰弘

当センターは、皆さんの将来の夢や就職をサポートするセンターです。予約は不要ですので、気軽にお越しください。ここで、TOEIC受験、留学、英会話の練習などを経験した多くの学生が、自分が想像していた以上に素晴らしい未来を手に入れています。

昨年秋に日本最大の機械設備展示会、JIMTOFを訪れました。今回、設備の自動化・省力化・大型化、複合加工等の新技術が目白押しで、日本の底力を見た気がしました。私は、金属機械メーカーにいたため、展示会で金属加工市場の動向を読み取る習慣があります。活況たぐ、新しい仕事が増え、新加工法や自動化・複合加工等の効率化機能の質問が増えます。一方、停滞していると質問は少なく、来客は、ブリスを素通りするか、プレゼンを見るだけです。来客多数でも活況でない、静かな展示会になります。昨年のJIMTOFでは、メーカーとユーザーの打合せが活発でした。金属加工で新しい仕事が増えている事を実感しました。

市場活況の背景は何なのでしょう。ひとつは、製造業の中国離れがあります。これまで、低賃金の労働力と環境対応コストも安い中国が世

界の工場としての存在感を示してきました。しかし、コスト高やコロナ、中国覇権主義による政治的な駆け引きもあり、欧米資本が、中国から引き上げる傾向があります。それでは、欧米資本は、自国に戻るのでしょ

か。ドイツ等の例外もありますが、欧米では、素材の開発・製造、各種高度な加工を行える工場は少なく、賃金も高い為、難しいと思われま

す。良い素材を開発・製造する、素材を理解し、高度な技術を持つ加工会社、加工を理解した最終製品メーカー。日本にはこれがあります。コモディティ化市場では、アジア地域が強く難しいですが、半導体、電池、自動運転、リニアモーターカー、安全性の高い原子力発電等での革新的製品には、素材から製造迄のモノづくりの総合力が求められます。高付加価値市場で、製造業の日本復帰、復活が起る事を予想し、期待もしております。

モノづくり日本、復活の兆し!?
大学院技術経営研究科・教授 小井川 明良

専門職大学院だより

資格等取得奨励金支給制度

時間を有効活用して資格を取得し
奨励金を申請しよう!

◆対象資格の一例

- 第一種電気主任技術者 10万円
- 技術士(第1次試験) 10万円
- 二級建築士 10万円
- システムアーキテクト 10万円
- 宅地建物取引士 5万円

本学は、学生が主体的に学び、就職活動を有利に進めることができるよう、資格等の取得を奨励しています。

在学中に取得できる可能性が高い資格、本学教員や企業が奨める資格を支給対象に設定。4年間の計画を立て、授業以外の時間を有効に活用し、積極的に取り組むことを期待しています。2021年度は66名に奨励金を支給しました。

詳細は教務課まで。



栄養満点、おいしい朝食が100円で食べられます!!
実施日や時間など詳細は特設サイトで



日本工業大学学業奨励奨学金(新2・3・4年生) 大川陽康奨学金受給者

学業奨励奨学金は学業成績・人物ともに優秀な学部生を対象とし、エクセレントスチューデントに年間50万円、リマーカブルスチューデントに年間20万円が給付される。大川陽康奨学金は同じく大学院生を対象とし、年間20万円が給付される。

2023年度 日本工業大学学業奨励奨学金受給者

ES: エクセレント スチューデント			
年次	2年次	3年次	4年次
学部	氏名 (出身校)	氏名 (出身校)	氏名 (出身校)
基幹工学部			
先進工学部			
建築学部			
RS: リマーカブル スチューデント			
年次	2年次	3年次	4年次
学部	氏名 (出身校)	氏名 (出身校)	氏名 (出身校)
基幹工学部			
先進工学部			
建築学部			

2023年度 日本工業大学大川陽康奨学金受給者

専攻	氏名 (出身校)	専攻	氏名 (出身校)
機械システム工学		電子情報メディア工学	
環境共生システム学		建築デザイン学	

電子情報通信学会 学生優秀発表賞

電子情報メディア工学 専攻博士前期課程2年 (平栗研究室) の黒澤達也さん、電気電子通信工学科4年(同)の山内実佳さんが1月27日、電子情報通信学会「コミュニケーション・クリエーション」創出強化研究会の「学生優秀発表賞」を受賞した。

黒澤さんの研究は「小型ドローンを用いた受粉システムの温室ハウス圃場実験」。生研支援センター(農林水産省)イノベーション創出強化研究

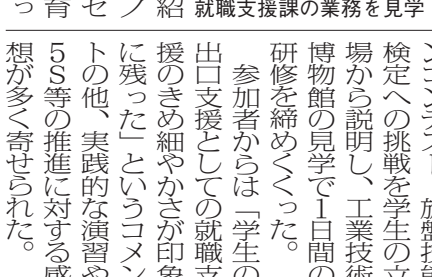
推進事業における研究成果の一部で、蜂の代わりにドローンを用いたトマトやナシの受粉を提案。山内さんの研究は「機械学習によるナシ花粉量のスマート農業技術等の開発・改良事業」における研究成果の一部で、ナシの花粉の採取をAIを用いて最適化し、輸入に



山内さん(左)と黒澤さん

3つあり、これらの課題全てに取り組み、教育面で成果を上げている本学が研修先の一つに選ばれた。

当日は機械工学科の二ノ宮教授による機械実工学教育センターの見学案内、機械加工工房のプログラム紹介の他、就職支援課による日本大学におけるプログラムの説明を行った。



機械実工学教育センターで実習指導を見学

最後に機械工学科3年の増田恵治さんが機械加工工房やビジネスプラントコンテスト、旋盤技能検定への挑戦を学生の立場から説明し、工業技術博物館の見学で1日間の研修を締めくくった。

参加者からは「学生の出口支援としての就職支援のきめ細やかさが印象に残った」というコメントの他、実践的な演習や5S等の推進に対する感想が多く寄せられた。

- 【昇任】(4月1日付) 加藤史仁准教授(機械工学科)
- 【昇任】(4月1日付) 望月典樹助教(先進工学科ロボティクス学科)
- 【昇任】(4月1日付) 中村輝講師(共通教育学群)
- 【昇任】(4月1日付) 瀬厚一講師(共通教育学群)
- 【昇任】(4月1日付) 井村亮太事務職員(入試課)
- 【昇任】(4月1日付) 山本好史再任用嘱託職員(総務部付)
- 【昇任】(4月1日付) 加藤史仁准教授(機械工学科)
- 【昇任】(4月1日付) 望月典樹助教(先進工学科ロボティクス学科)
- 【昇任】(4月1日付) 中村輝講師(共通教育学群)
- 【昇任】(4月1日付) 瀬厚一講師(共通教育学群)
- 【昇任】(4月1日付) 井村亮太事務職員(入試課)
- 【昇任】(4月1日付) 山本好史再任用嘱託職員(総務部付)

ICCIARE 2022 優秀論文賞

情報メディア工学科4年(呉本研究室)の池之上勇斗さんと呉本亮教授が12月17日、第10回ICCIARE(深層学習)モデルを弱識別器として構築し、アンサンブル学習とE2022において「優秀論文賞」を受賞した。

受賞論文題目は「CNNベースのアンサンブル法を用いた太陰暦の推定」。本研究ではAIにおける複数のディープラーニング(深層学習)モデルを弱識別器として構築し、アンサンブル学習とE2022において「優秀論文賞」を受賞した。

受賞に際し池之上さんと呉本教授は「学生自らの発想を大事にして良かった」と述べた。

2月9日、南アフリカ共和国(南ア)の職業訓練校に対する研修を本学で実施した。これはJICA(国際協力機構)が南アに対して行う技術支援の一環として実施された。

南アの課題は旋盤加工や組み立てといった「技術の修得」だけではなく、高い失業率改善のため「就職支援の仕組みづくり」や「若者自身による起業の促進を支える起業教育」など、大きく

2月9日、南アフリカ共和国(南ア)の職業訓練校に対する研修を本学で実施した。これはJICA(国際協力機構)が南アに対して行う技術支援の一環として実施された。

南アの課題は旋盤加工や組み立てといった「技術の修得」だけではなく、高い失業率改善のため「就職支援の仕組みづくり」や「若者自身による起業の促進を支える起業教育」など、大きく



南ア職業訓練校での研修風景

3つあり、これらの課題全てに取り組み、教育面で成果を上げている本学が研修先の一つに選ばれた。

当日は機械工学科の二ノ宮教授による機械実工学教育センターの見学案内、機械加工工房のプログラム紹介の他、就職支援課による日本大学におけるプログラムの説明を行った。

【任用】(4月1日付) 岡本和也教授(専門職大学院)
- 【任用】(4月1日付) 浅見哲也教授(専門職大学院)
- 【任用】(4月1日付) 杉森順子教授(先進工学科情報メディア工学科)
- 【任用】(4月1日付) 船越裕介教授(先進工学科データサイエンス学科)
- 【任用】(4月1日付) 大久保友幸准教授(先進工学科ロボティクス学科)
- 【任用】(4月1日付) 望月典樹助教(先進工学科ロボティクス学科)
- 【任用】(4月1日付) 中村輝講師(共通教育学群)
- 【任用】(4月1日付) 瀬厚一講師(共通教育学群)
- 【任用】(4月1日付) 井村亮太事務職員(入試課)
- 【任用】(4月1日付) 山本好史再任用嘱託職員(総務部付)

保護者のための就職ガイダンス

学部2年・3年生 大学院1年生の保護者対象

5/20(土) 会場:5号館 入場無料

- 工学科) ↓教授に昇任
- 【昇任】(4月1日付) 望月典樹助教(先進工学科ロボティクス学科)
- 【昇任】(4月1日付) 中村輝講師(共通教育学群)
- 【昇任】(4月1日付) 瀬厚一講師(共通教育学群)
- 【昇任】(4月1日付) 井村亮太事務職員(入試課)
- 【昇任】(4月1日付) 山本好史再任用嘱託職員(総務部付)
- 【昇任】(4月1日付) 加藤史仁准教授(機械工学科)
- 【昇任】(4月1日付) 望月典樹助教(先進工学科ロボティクス学科)
- 【昇任】(4月1日付) 中村輝講師(共通教育学群)
- 【昇任】(4月1日付) 瀬厚一講師(共通教育学群)
- 【昇任】(4月1日付) 井村亮太事務職員(入試課)
- 【昇任】(4月1日付) 山本好史再任用嘱託職員(総務部付)

町代より 宮代町のSNSを要チェック!

新入生の皆さん入学おめでとうございませう。自然環境に恵まれた宮代町で、これからの大学生活を大いに楽しんでください。

町の情報は、公式ホームページのほか、LINEやツイッターで発信しています。

LINEでは、暮らしの情報を配信しています。

ツイッターでは、観光情報や、四季折々の風景など、ホームページだけでは伝えられない情報をお届けします。

ぜひ各SNSへの登録よろしくお願ひします!